



Koryo 陵 雲 High School

〒031-0011 青森県八戸市田向三丁目2番6号 / 電話 0178-44-3866 / FAX 0178-43-9077

https://kouryo-high-school.com / メール kouryo@chibagakuen.ac.jp

それぞれの場所で必要とされる人に

校長講話



1月16日(月)、3年生のLHRで校長講話が行われた。校長先生は、卒業を控えた3年生に「優秀な人はさらに自分磨きをして、そうでない人は、言われなくても『動く』『気づく』で組織の一部になること、組織に大事にされる人材になること」とエールを送った。また、自身の経験談を語られ、人との繋がり大切さ、そして限られた時間をどう使うかが今後繋がることも述べた。

【生徒感想】

3年 八木田 実咲(北稜中学校出身)
時間はあっという間に過ぎるから、「時間には流されないように」という言葉が印象に残っています。1学期の始業式で校長先生から「お金、情報、時間」でどれを選ぶかという問いがありました。お金はお金で買える、情報はお金で買うことができる、しかし、時間はお金では買えないという話を聞いて、確かにそうだと思います。時間は、一日24時間と皆平等に与えられています。ずっと寝る人も、勉強をたくさんする人も同じ24時間です。だからこそ、自分にとって糧になることをして過ごしたいと思うし、あっという間に歳をとると思うので、自分のやりたいことを目指して時間を有効に使っていききたいと思いました。そのためには行動することが大事なので、積極的に挑戦していきたいです。

3年 大村 若菜(蛟中学校出身)
校長先生の経験から、お金で買えない貴重な時間の大切さを知ることができました。「今」を大事に、「今やれることをやる」というのが私の目標です。卒業後の自分は社会人として働きます。校長先生のおっしゃった人とのコミュニケーションを大事にし、「民意」の意識を持って頑張ろうと思います。

3年 石藤 佑季(根城中学校出身)
校長先生のお話のなかで二つのタイプの人

3年 久保市 稜(江陽中学校出身)
コミュニケーションの大切さ、仕事のこと、大人と子供の違いなどを聞くことができました。自分は今18歳で、年齢上は成人、大人となりますが、大人から見たらまだまだ子供だと思われているのはわかるような気がしました。自分でも成人という実感はありませんが、大人として考え方や行動を変えていかなければならないと思っています。



年間優秀選手に選出

1月21日(土)、八戸市サッカー協会による2022年度年間表彰式が八戸プラザホテルで行われた。本校からは、第101回全国高等学校サッカー選手権大会青森県大会が評価された3年生の梅内拓真君(名川中学校出身)が出席。専門委員会からの推薦で優秀選手賞を受賞した。梅内君は、「賞をいただくことができて光栄です。親元を離れてやってきたこの3年間、家族にいい報告ができて嬉しいです。これまでの先輩方を含めたサッカー部全員で頑張ってきた成果が評価されたと感じていますし、皆でもらった賞だと思います。厳しい練習もありましたが、山本監督についてきて本当に良かったです。応援して下さい。全ての方々に感謝します。そして今後も、向陵サッカー部の応援をよろしく願っています。ありがとうございます」と感謝の意を述べた。



異文化に触れる

1月19日(木)、学校設定教科・人間学「人間と文化」の授業の中で2年生が手食文化を体験した。世界の三大食作法は箸食、ナイフ・フォーク・スプーン食、手食だが、今回挑戦した手食は4割と最も多い。私たち日本人も箸食とはいえ、お寿司やおにぎり、サンドイッチなど手で食べている。食具を使うようになった要因は、加熱調理をするようになったことも影響しているが、子供の頃は誰もが経験した手食。コロナ禍でしばらく実施していなかったが、手洗い、消毒などの基本的な感染対

同窓会懇親会

1月7日(土)、八戸パークホテルにて2年ぶりとなる同窓会「陵雲会」総会・懇親会が開かれた。コロナ禍での実施に参加を自粛するという声も多かったが、ホテル側にも協力いただき無事に開催することができた。総会後の懇親会では、参加者たちが近況報告をしながら交流した。規模を縮小しながらも開催できたことに、役員の方々はほっとした様子で「今後、できることをできる範囲で継続していきたい」と述べた。



策はもちろん衛生面に気をつけながらの実施となった。生徒たちは、指先から感じる熱さや硬さなど「手」でなければ味わえない感触に、最初は戸惑いもあったが最後は美味しくカレーを味わっていた。西村栄太君(小中野中学校出身)は「熱くて握めず食べる量も思うように調節ができないし、もどかしかったです。手食が当たり前の国では、箸の扱いが難しいだろうしやってみないとわからないことが多いと思いました」と語った。

医療従事者にエール

本校では、新型コロナウイルスへの対応が長期化するなか、第一線で奮闘されている医療従事者の皆さまに、感謝の気持ちを伝えるメッセージを作成した。生徒たちは、直接会って感謝の気持ちを伝えることはできないが、想いを文字にしたいため、「大変な思いをしている方々の心の支えに少しでもなれたら」と一文一字に感謝を込めて、応援メッセージは、第一生命を通じて医療従事者に届けられる。

▲撮影 写真部 1年 松倉 澤 (第一中学校出身) 松倉 澤 (第一中学校出身) 松倉 澤 (第一中学校出身)



1年生進路ガイダンス



1月20日(金)、ライオンズアカデミー主催の1年生進路ガイダンスが行われた。前半は全員で講師の横関信太郎さんの「進路について」という講演を聞いた。横関さんは、高校生のうちに身につけるべき事として「ON・OFFの区別」「お金と時間の約束は絶対」「段取り命」の3つを挙げた。中でも高校生は時間の約束が絶対守るべきことと述べた。「期限を守れない・守らない人に仕事を任せたいと思うか」と語気を強める場面もあった。また、「苦手」は誰にでもあるものとし、だからこそ「苦手」で済ませることなく、どう取り組むのかが重要とした。生徒たちにとって、日頃の学校生活を振り返り、そして進路について考える時間となったようだ。

【これから声優を目指すために】
1年 小川 友麻(長者中学校出身)
以前から声優に興味があったのですが、講師の方からしか聞くことのできない内容もあり、たくさん知識を深められたと思います。今、活躍している多くの声優さんが代々木アニメーション学院から出ていて凄いなと思いました。仕事にするのとは好きは違ってしまうので、これを機にもっと進路研究したいと思っています。

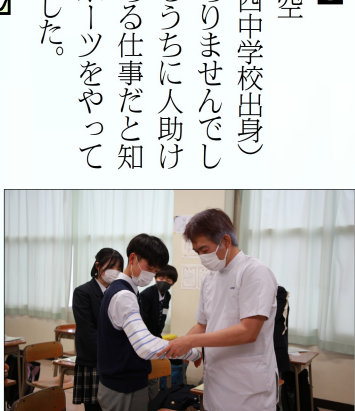


スポーツ/柔道整復師



【スポーツトレーナーについて】
1年 外館 未有(是川中学校出身)
なりたい職業に必要なことを学べました。足首のテーピングの仕方、骨折の固定方法などを教えてもらいました。右腕を包帯で固定してもらったら、思ったより腕が動かなくて驚きました。動かせる範囲が限られるくらい固定を包帯でできることを知り、手際よくテーピングをする講師の方のようになれたらと思います。

【柔道整復師について】
1年 佐々木 聖空(千葉市立千城台西中学校出身)
最初は全然興味がありませんでしたが、話を聞いていくうちに人助けができるやりがいのある仕事だと知りました。自分もスポーツをやっているんで勉強になりました。



電子・電気



【電子制御実習】
1年 竹内 優太郎(六戸中学校出身)
いろいろな科があることを知り、進路の幅が広がりました。在校生が作ったセンサー回路の操作をやらせていただきました。パソコンで時間設定し、色と形を区別することに挑戦しました。1年間しっかり勉強すれば検定も取れるし、自分でプログラムも作れるというので興味を持ちました。

土木建築

【建築現場に安心・安全な空間を創造する仮設足場】
1年 板橋 宙(長者中学校出身)
建設の基礎である足場の組み立て、解体の仕事、仕事へのやりがいなどを聞かせてもらいました。父が板金業をやっている足場を使って作業をしているのを見たことがあり、通学路でも足場を見たりする機会があるので、会社の詳細を知ることができ、将来の就職希望の幅が広がった気がします。



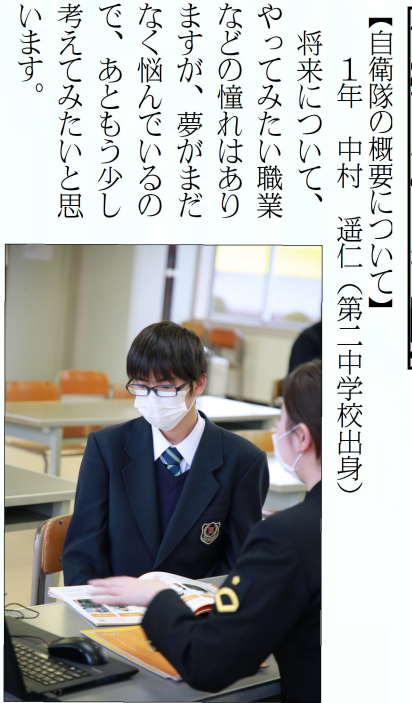
公務員(行政)



【公務員になる!!】
1年 若林 晴空(長者中学校出身)
講師の先生の話聞いた後、公務員試験、演習問題を4問くらい解きました。最初から分からない問題がありました。すごく難しかったですが、アドバイスをもらい問題に取り組みと分かったところもありました。自分の苦手の数学の文章問題が多かったので、繰り返し練習して苦手を克服したいです。

公務員(自衛隊)

【自衛隊の概要について】
1年 中村 遥仁(第二中学校出身)
将来について、やってみたい職業などの憧れはありますが、夢がまだなく悩んでいるので、あともう少し考えてみたいと思っています。



デザイン



【文字のデザイン-タイポグラフィ-】
1年 中村 陽征(白山台中学校出身)
文字のデザインについて学びました。形が崩れないようあらかじめ最初に枠組みを描いたり、描く文字から連想される言葉を書きました。アドバイスをいただきましたから「雨」の文字のデザインに挑戦しました。少しバランスは悪かったですが、もっと経験を積んでいこうと思いました。

理美容

【美容実習を体験してみよう】
1年 角地山 葵羅(階上中学校出身)
理美容のお話だけではなく、体験実習もやりました。私は不器用な方ですが、適切な指導のおかげで上手にできました。講師の方が明るく優しく理美容の楽しさを教えて下さいました。メイクやヘアセットだけでなく、エステや頭皮マッサージにも興味を持ちました。



製菓・製パン

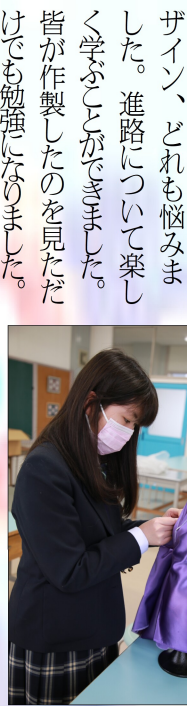


【デザート実習】
1年 松橋 峻(根城中学校出身)
初めてクレープを焼きました。裏返すのがなかなか上手くいきませんでした。しかし、盛り付けは講師の方の参考に自分なりに工夫してできたし、美味しくできて良かったです。

ファッション



【ファッションの表現を考える】
1年 佐藤 愛瑠(湊中学校出身)
一枚の布からドレスを作りました。難しかったですが講師の方からたくさん案をもらいながら作製しました。色、形、デザイン、どれも悩みました。進路について楽しく学ぶことができました。



福祉



【身の回りの「フクシ」を新しく「カイゴ」を知ろう!】
1年 山本 真央(下長中学校出身)
福祉といっても、介護や相談員、入所施設での栄養士などさまざまな分野の仕事があることを知りました。今まではあまり進路について考えていなかったのですが、少しずつ考えていかなければならないと思いました。

植物

【トマトの糖度分析】
1年 山田 梅木(明治中学校出身)
トマトの糖度を調べました。人によって食べたときに甘いと感じるトマトが違ったりを知りました。同じ種類でも糖度が違うので、その差を調べてみたいと思います。今回お話を聞くことができたので進路の選択肢が増えました。

